

# 2023年9月 台風13号被災資料レスキュー活動

## 趣旨

台風13号は茨城県内で1100棟を越える建物浸水と死傷者4名の被害をもたらした。特に県北部の高萩市では関根川と支流が氾濫、住宅や松岡小学校でも浸水被害が発生した。同校には明治から昭和期の学校関係資料に加え、廃校となった旧市立君田小・中学校から引き継いだ戦後約40年分の写真が保管されており、それらが水に浸かる被害を受けた。茨城史料ネットは自治体や博物館関係者、学生、地元住民や有志団体とともにレスキュー活動を継続している。



「茨城県 高萩市」  
（高萩市ホームページ）二〇二三年一月七日

## 松岡小学校被災状況とレスキュー活動



松岡小学校の敷地内にある倉庫（土蔵）  
（2023年10月22日、茨城史料ネット撮影）



県立歴史館職員から指示を受けるボランティア  
（2023年10月22日、茨城史料ネット撮影）

8日夜から付近の関根川などが氾濫  
⇒校舎と敷地内の倉庫が浸水

倉庫内の学校関係資料、写真資料に浸水被害  
⇒松岡小と市教育委員会が協議、保存を決定

地元団体と茨城県立歴史館職員が初動対応  
⇒要請があり茨城史料ネットも合流

**膨大な水損資料…カビ防止のため吸水と乾燥が急務**

## 救出資料の特徴

### 学校関係資料

明治・大正期から昭和戦後期まで含んだ同校の長期的な資料群  
⇒近代日本の地域における学校教育の内容とその変遷を明らかにする上で重要

### 写真資料

2017年に廃校となった君田小・中学校から移管された写真、アルバム、ネガフィルム8000枚以上、1970年代～2010年代に撮影行事を通して地域社会の姿も映し出す  
⇒廃校となった小・中学校の往時の様子や現在は見ることの出来ない地域の歴史を紐解く貴重な資料

### 課題

膨大な量の被災資料と人手・時間不足  
⇒継続的なレスキュー活動の必要性  
2024年2月までに5回実施

## 水損資料への対応

### 学校関係資料

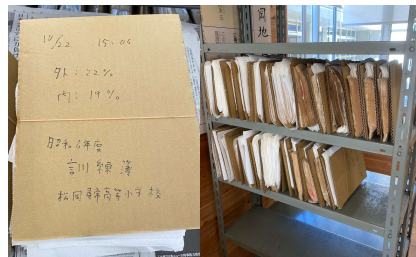


①キッチンペーパーや新聞紙での応急的な吸水処置  
（2023年10月22日、茨城史料ネット撮影）

### 写真資料



①洗濯ばさみで吊り下げて乾燥  
（2023年9月13日、茨城新聞クロスアイ）



②吸水紙交換、ダンボールで挟み込み水分量を記録  
（2023年10月22日、茨城史料ネット撮影）



②アルバムは無理に取り出さず自然乾燥  
（2023年10月22日、茨城史料ネット撮影）



③水洗いし乾燥させた資料に番号をつけ現状記録のため写真撮影を行う  
（2024年12月27日、撮影）



③乾燥後は分類し倉庫で保管  
（2023年10月22日、茨城史料ネット撮影）

## メディア報道（茨城クロスアイ）

茨城史料ネットによる高萩市資料レスキューの様子は茨城新聞クロスアイにも掲載

URL

[https://ibarakinews.jp/news/newsdetail.php?f\\_jun=16953037899937](https://ibarakinews.jp/news/newsdetail.php?f_jun=16953037899937)

## 台風19号被災資料の経過—鈴木家資料の鹿屋移管—

2019年の台風19号で被災した鈴木家文書は、特攻隊員の遺品を中心とした第二次世界大戦の資料である。所蔵者の意向により遺書、檄文、手紙の三点が出撃地となった鹿屋航空基地資料館に寄贈された。戦後79年の今、戦争関連資料の取扱いや受入れ体制の構築が課題となっている。

## 茨城文化財・歴史資料救済・保全ネットワーク

〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1茨城大学人文社会科学部添田仁研究室  
E-mail : hitoshi.soeda.carp@vc.ibaraki.ac.jp  
公式HP : <http://ibarakishiryu.web.fc2.com/>  
X(旧Twitter) : @ibaraki\_s\_net  
Facebook : <https://www.facebook.com/茨城史料ネット-531420180300292/>  
文責：海野貴之、佐々木啓